



平成 29 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 アグレ都市デザイン株式会社
代表者名 代表取締役社長 大林 竜一
(コード番号：3467 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役経営管理部長 柿原 宏之
(TEL. 0422-27-2177)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,491	百万円 218	百万円 142	百万円 96	円 銭 34.05
今回修正予想（B）	5,921	290	222	152	53.62
増減額（B－A）	430	72	80	55	
増減率（％）	7.8	33.2	56.7	57.5	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 29 年 3 月期第 2 四半期）	4,441	233	191	131	46.92

（注）当社は、平成 28 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の株式分割を行っております。前期第 2 四半期の 1 株当たり四半期純利益については、平成 29 年 3 月期の期初に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、平成 29 年 5 月 8 日の「平成 29 年 3 月期決算短信」で公表いたしました業績予想を若干上回る水準での着地を見込んでおります。

利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益が増加する一方、販売費及び一般管理費がほぼ当初予想どおりに着地する見込みであること、また、金融コスト削減効果により営業外費用が当初予想を下回る水準で着地する見込みであることから、営業利益、経常利益、四半期純利益がいずれも当初予想を上回る見通しとなりました。

通期業績予想につきましては、第 3 四半期以降に発売する戸建住宅の販売の進捗を見極める必要があることから、平成 29 年 5 月 8 日公表の業績予想を据え置くことといたします。

なお、今後の業績動向により修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

以 上